

科目名	歴史Ⅱ HistoryⅡ			担当教員	與田 純		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	16120013	単位区分	履修単位
学習目標	我が国の歴史の展開を、我が国を取り巻く国際環境などとも関連づけながら世界史的視野に立って総合的に考察させ、我が国の文化、伝統の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。						
進め方	地球的視点から多面的に物事を考える能力：我が国の歴史の展開を、世界史的視野に立って多面的・多角的に捉えさせ、21世紀の課題についても考察する能力を育成する。年間の授業を通して、学習教育目標「粘り強く取り組む姿勢」等の学習態度を培っていく。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 縄文時代の社会(2) 2. 弥生時代の社会(2) 3. 大和政権の成立と勢力伸張(2) 4. 飛鳥時代の政治(2) 5. 律令国家の成立(2) 6. 奈良時代の社会(2) 7. 辺境地方の征服(2)			旧石器時代から平安時代までの日本列島における社会・文化について、東アジア世界の動向と関連付けを踏まえて、原始社会の時期、国家の形成と律令体制の確立の時期、律令体制の変質の時期の3つの構成から学ぶ。 学習・教育目標：(A-1)			
	[前期中間試験](1)						
	8. 摂関政治と平氏政権(2) 9. 源平合戦と奥州戦争(2) 10. 鎌倉幕府の成立と発展(1) 11. 元寇(2) 12. 鎌倉幕府の滅亡と建武の新政(2) 13. 室町幕府の成立と発展(2) 14. 下剋上の社会(2) 15. 戦国の動乱と鉄砲の衝撃(2)			武家政権の成立から戦国時代までの社会・文化における武士が政治力をつけていく過程について、武家政権の成立期と武家政権の成長期の構成の中、世界的視野と国内諸地域への視点を踏まえて学ぶ。 学習・教育目標：(A-1)			
	前期末試験						
	16. 大航海・織豊政権の成立(2) 17. 関ヶ原の合戦と江戸幕府の成立(2) 18. 幕藩体制の展開(2) 19. 島原の乱と鎖国体制(2) 18. 江戸の社会と文化(2) 19. 幕政の改革と衰退(2) 20. 開国と社会の変動(2)			江戸時代における社会・文化について、封建的支配体制が作り上げられる幕藩体制の確立、町人文化が生み出された幕藩体制の展開、列強の接近に伴う幕藩体制の動揺の3つの構成から世界史的な流れと関連させて学ぶ。 学習・教育目標：(A-1)			
	[後期中間試験](1)						
	21. 尊王攘夷から倒幕へ(6) 22. 明治維新と新政府の成立(2) 23. 文明開化(2) 24. 日清・日露戦争(2) 25. 政党政治の発展と大衆社会(2)			明治時代から第二次世界大戦へいたる日本の歴史の展開について、近代日本が形成されていく過程と国際社会における日本の立場と対外政策の変化、今日に至る世界の動向と日本の課題及び役割について学ぶ。 学習・教育目標：(A-1)			
	後期末試験						
	試験返却(1)						
評価方法	・評価の内訳は、発表点を5%程度、定期試験結果を95%程度とする。 ・学習項目ごとの全体評価への重みは、1.～4.のそれぞれについて25%、25%、25%、25%とする。						
履修要件	特になし						
関連科目	歴史Ⅰ（1年） → 歴史Ⅱ（2年） → 人文科学Ⅲ（4年）						
教材	教科書：北村正義編『新編 世界の歴史』（学術図書出版）資料集：『世界史タペストリー』（帝国書院）ワークノート：『世界史トレーニングノート』（山川出版）。その他、参考図書を随時紹介する。						
備考	単位追認試験は次年度の9月（前期範囲）と1月（後期範囲）に実施する。						